

小樽商科大学 2021年度以降の入学選抜制度の概要

2019年 3月 27日 公 表

2019年 10月 10日 朱書部分追記

1. 大学入学共通テストについて

(1) 全般

昼間コース一般選抜（前期日程・後期日程）及び学校推薦型選抜並びに夜間主コース一般選抜（前期日程）の全受験者に大学入学共通テストを課します。

(2) 記述式問題

大学入学共通テストを利用する入学選抜制度においては、全受験者に記述式問題を課します。

国語の記述式問題は、その結果を点数化し、マークシートの得点に加算します。具体的な加点方法等については、今後、大学入試センターから示される方針に基づき、改めて公表します。

数学の記述式問題は、正誤のみの判定であること及び大問の中でマークシート式問題と一体で出題され記述式問題にも配点がなされることから、従来のマークシート方式と同様の取り扱いとします。

2. 英語認定試験について

(1) 一般選抜での取り扱い

大学入試センターによって「大学入試英語成績提供システム」の参加要件を満たすと確認された民間の英語試験（以下、「英語認定試験」という。）の成績を「大学入試英語成績提供システム」を介して提出することを、昼間コース一般選抜（前期日程・後期日程）及び夜間主コース一般選抜（前期日程）の全受験者の出願資格とした上で、次のとおり取り扱います。

なお、英語認定試験の成績は、大学入試英語成績提供システムで提供される2回の成績のうち、CEFRの段階別評価やスコアの良い方を利用します。（2019年10月10日追記）

① 昼間コース一般選抜（前期日程）

英語重視枠では、大学入学共通テストの外国語試験（英語の場合リスニングを含みます）を200点満点に換算した後、英語認定試験の成績をCEFRの段階別評価に応じて算出した得点を加えます。ただし、得点を加えた場合でも満点である200点を超えないものとします。

数学重視枠では、英語認定試験の成績提出を出願資格とし、CEFRの段階別評価を問いません。また、英語認定試験の成績は、大学入学共通テストの外国語試験（英語の場合リスニングを含みます）の得点に加えません。

② 昼間コース一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストの外国語試験（英語の場合リスニングを含みます）を200点満点に換算した後、英語認定試験の成績をCEFRの段階別評価に応じて算出した得点を加えます。ただし、得点を加えた場合でも満点である200点を超えないものとします。

③ 夜間主コース一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストの外国語試験（英語の場合リスニングを含みます）を200点満点に換算した後、英語認定試験の成績をCEFRの段階別評価に応じて算出した得点を加えます。ただし、得点を加えた場合でも満点である200点を超えないものとします。

(2) 学校推薦型選抜及びグローバル総合入試（総合型選抜）での取り扱い
各選抜において次のとおり取り扱います。

① 昼間コース学校推薦型選抜

英語認定試験を受検していることを出願資格としますが、公益財団法人日本英語検定協会が実施する従来型の「英語検定試験」（以下、「従来型の英検」という。）受検者にも出願資格を認めます。

ただし、いずれの試験も本学への出願の時点から起算して過去2年以内に受験していることを条件とし試験の成績提供を求めますが、「大学入試英語成績提供システム」を介しての成績提供に限るものではありません。なお、英語認定試験の成績は、大学入学共通テストの外国語試験（英語の場合リスニングを含みます）の得点に加えません。

② 夜間主コース学校推薦型選抜

英語認定試験を受検していることを出願資格としますが、従来型の英検受検者にも出願資格を認めます。

ただし、いずれの試験も本学への出願の時点から起算して過去2年以内に受験していることを条件とし試験の成績提供を求めますが、「大学入試英語成績提供システム」を介しての成績提供に限るものではありません。

③ 昼間コースグローバル総合入試（総合型選抜）

一般枠では、英語認定試験又は従来型の英検の成績がCEFRの段階別評価でB1以上であることを出願資格とします。

なお、英語認定試験の成績は、大学入試英語成績提供システムで提供される2回の成績のうち、CEFRの段階別評価やスコアの良き方を利用します。(2019年10月10日追記)

理系枠では、英語認定試験又は従来型の英検の成績提出を出願資格とし、CEFRの段階別評価を問いません。

両枠とも英語認定試験又は従来型の英検の成績提出を出願資格とし、第一次選抜では提出された成績も評価の対象とします。ただし、いずれの試験も本学への出願の時点から起算して過去2年以内に受験していることを条件とし試験の成績提供を求めますが、「大学入試英語成績提供システム」を介しての成績提供に限るものではありません。

(3) 例外措置

特別な事情等により英語認定試験又は従来型の英検を受検できない場合等の取り扱いについては、志願者の状況等を考慮し、学内での検討を行った後、改めて公表します。

3. 私費留学生について

昼間コース総合型選抜における私費外国人留学生及び私費外国人留学生特別入試の志願者は、日本留学試験を受験し、日本留学試験の日本語（記述を含みます）が450点満点中315点以上であり、かつ、総合科目及び数学の合計得点が400点満点中260点以上であることが出願資格となります。

小樽商科大学2021年度以降の入学者選抜制度については、別表「2021（平成33）年度以降の入学者選抜制度の概要」をご覧ください。

2021年度以降の入学選抜制度の概要

2019年 3月27日 公表
2019年10月10日 朱書部分追記

入試区分	定員	選抜方法等	備考	
一般選抜（前期日程）	280名	出願資格：英語認定試験の受検（CEFRの段階別評価は問わない。）	<p>※ 英語認定試験の成績は、大学入試英語成績提供システムで提供される2回の成績のうち、CEFRの段階別評価やスコアの良い方を利用します。（2019年10月10日追記）</p> <p>出願資格となる英語認定試験の受検における例外措置については、志願者の状況等を考慮し、学内での検討を行った後、改めて公表します。</p>	
	【英語重視枠】 230名	<p>共通テスト：5教科7科目（900点満点）</p> <p>英語認定試験の成績を大学入学共通テストの結果に加算する。[※]</p> <p>加算方法は、大学入学共通テストの外国語（英語の場合、リスニングを含む）を200点に換算した後、CEFRによる段階別評価に応じて得点を加える。ただし、加点後の結果が200点満点をこえないものとする。</p> <p>個別学力検査：英語、数学、国語（500点満点）</p> <p>個別学力検査の英語を200点で固定し、その他いずれか得点の低い教科を2分の1に換算する。</p> <p>その他：なし</p>		
	【数学重視枠】 50名	<p>共通テスト：5教科7科目（900点満点）</p> <p>英語認定試験の成績を大学入学共通テストの結果に加算しない。</p> <p>個別学力検査：英語、数学、国語（500点満点）</p> <p>個別学力検査の数学を200点で固定し、その他いずれか得点の低い教科を2分の1に換算する。</p> <p>その他：なし</p>		
一般選抜（後期日程）	70名	<p>出願資格：英語認定試験の受検（CEFRの段階別評価は問わない。）</p> <p>共通テスト：5教科7科目（900点満点）</p> <p>英語認定試験の成績を大学入学共通テストの結果に加算する。[※]</p> <p>加算方法は、大学入学共通テストの外国語（英語の場合、リスニングを含む）を200点に換算した後、CEFRによる段階別評価に応じて得点を加える。ただし、加点後の結果が200点満点をこえないものとする。</p> <p>個別学力検査：課さない</p> <p>その他：調査書、志願者本人が記載する資料（50点満点）</p>	<p>※ 英語認定試験の成績は、大学入試英語成績提供システムで提供される2回の成績のうち、CEFRの段階別評価やスコアの良い方を利用します。（2019年10月10日追記）</p> <p>出願資格となる英語認定試験の受検における例外措置については、志願者の状況等を考慮し、学内での検討を行った後、改めて公表します。</p>	
学校推薦型選抜	95名	<p>共通テスト：英語、数学、国語から1科目（200点満点）</p> <p>英語認定試験の成績を大学入学共通テストの結果に加算しない。</p> <p>個別学力検査：課さない</p> <p>その他：調査書、志願者本人が記載する資料、自己推薦書</p> <p>※同一高校からの推薦は下記二枠合計で4名以内</p>	<p>英語認定試験及び従来型の英検は本学出願の時点から起算して2年以内に受検していることが条件です。</p>	
	【一般枠】 (85名)	<p>出願資格：英語認定試験又は従来型の英検の受検（CEFRの段階別評価は問わない）</p> <p>学習成績の状況4.0以上</p>	<p>出願資格となる英語認定試験及び従来型の英検の受検における例外措置については、志願者の状況等を考慮し、学内での検討を行った後、改めて公表します。</p>	
	【専門学科・総合学科卒業生枠】 (10名)	<p>出願資格：商業、工業高校出身者又は所定の単位修得者</p> <p>英語認定試験又は従来型の英検の受検（CEFRの段階別評価は問わない）</p> <p>学習成績の状況4.0以上</p> <p>※同一高校からの推薦は2名以内</p>		
グローバル総合入試（総合型選抜）	20名		<p>英語認定試験及び従来型の英検は本学出願の時点から起算して2年以内に受検していることが条件です。</p>	
	【一般枠】 (15名)	<p>出願資格：英語認定試験又は従来型の英検を受検し、CEFRの段階別評価においてB1以上であること[※]</p> <p>共通テスト：課さない</p> <p>（高校又は中等教育学校出身者）</p> <p>第一次選抜：調査書、志願者本人が記載する資料、志望理由書、上記英語試験のスコア</p> <p>第二次選抜：口頭試問（日本語及び英語）</p> <p>（私費外国人留学生）</p> <p>第一次選抜：日本留学試験、志望理由書、認定試験のスコア</p> <p>第二次選抜：口頭試問（日本語及び英語）</p> <p>（帰国子女）</p> <p>第一次選抜：成績証明書、志望理由書、認定試験のスコア</p> <p>第二次選抜：口頭試問（日本語及び英語）</p>	<p>※ 英語認定試験の成績は、大学入試英語成績提供システムで提供される2回の成績のうち、CEFRの段階別評価やスコアの良い方を利用します。（2019年10月10日追記）</p> <p>出願資格となる英語認定試験及び従来型の英検の受検における例外措置については、志願者の状況等を考慮し、学内での検討を行った後、改めて公表します。</p>	
	【理系枠】 (5名)	<p>出願資格：英語認定試験又は従来型の英検の受検（CEFRの段階別評価は問わない）</p> <p>「数学Ⅲ」の履修</p> <p>共通テスト：課さない</p> <p>第一次選抜：調査書、志願者本人が記載する資料、志望理由書、上記英語試験のスコア</p> <p>第二次選抜：口頭試問（日本語及び英語）</p>	<p>私費外国人留学生については、日本留学試験の受検し、日本留学試験の日本語（記述を含む）が315点以上であり、かつ、総合科目と数学の合計が260点以上であることを出願資格とします。</p>	
私費外国人留学生入試	若干名	<p>出願資格：日本留学試験の受検し、日本留学試験の日本語（記述を含む）が315点以上であり、かつ、総合科目と数学の合計が260点以上であること</p> <p>共通テスト：課さない</p> <p>個別学力検査：面接</p> <p>その他：日本留学試験の日本語、総合科目、数学</p>		
帰国子女入試	若干名	<p>出願資格：あり</p> <p>共通テスト：課さない</p> <p>個別学力検査：小論文、面接</p> <p>その他：成績証明書</p>	<p>中国引揚者等子女入試は廃止します。</p>	
夜間主コース	一般選抜（前期日程）	20名	<p>出願資格：英語認定試験の受検（CEFRの段階別評価は問わない）</p> <p>共通テスト：英語、数学、国語</p> <p>英語認定試験の成績を大学入学共通テストの結果に加算する。[※]</p> <p>加算方法は、大学入学共通テストの外国語（英語の場合、リスニングを含む）を200点に換算した後、CEFRによる段階別評価に応じて得点を加える。ただし、加点後の結果が200点満点をこえないものとする。</p> <p>個別学力検査：英語</p> <p>その他：なし</p>	<p>※ 英語認定試験の成績は、大学入試英語成績提供システムで提供される2回の成績のうち、CEFRの段階別評価やスコアの良い方を利用します。（2019年10月10日追記）</p> <p>出願資格となる英語認定試験の受検における例外措置については、志願者の状況等を考慮し、学内での検討を行った後、改めて公表します。</p>
	学校推薦型選抜	20名	<p>出願資格：英語認定試験又は従来型の英検の受検（CEFRの段階別評価は問わない）</p> <p>学習成績の状況4.0以上</p> <p>共通テスト：課さない</p> <p>個別学力検査：小論文、面接</p> <p>その他：調査書、志願者本人が記載する資料、自己推薦書</p> <p>※同一高校からの推薦は3名以内</p>	<p>英語認定試験及び従来型の英検は本学出願の時点から起算して2年以内に受検していることが条件です。</p> <p>出願資格となる英語認定試験及び従来型の英検の受検における例外措置については、志願者の状況等を考慮し、学内での検討を行った後、改めて公表します。</p>
	社会人入試	10名	<p>出願資格：あり</p> <p>共通テスト：課さない</p> <p>個別学力検査：小論文、面接</p> <p>その他：調査書、志望理由書</p>	

昼間コース

夜間主コース